

MyKomon のセキュリティについて

MyKomon は、万全のセキュリティ対策と低障害を目指したシステム設計で運用していますので、安心してご利用いただけます。

1. 不正アクセス防止対策

- MyKomon を利用するユーザーは「ID」「パスワード」によるユーザー認証を行います。
- ID には各種アクセス権が設定してあり、他ユーザーが不正に情報入手する事を防ぎます。
- ユーザーのパソコンとサーバー間の通信を「128~256bit SSL」により暗号化します。
- ファイアーウォールおよび Web アプリケーションファイアーウォール・侵入防止システムにより、サーバーへの不正侵入・攻撃を防御します。
- XSS(クロスサイトスクリプティング)・SQL インジェクションなど、不正にユーザーデータを入力する手段への対策を実施しています。

2. 大手データセンターでのサーバー運用

- 「ISO/IEC 27001」の認証を取得した大手データセンターにてサーバーを運用します。
※「ISO/IEC 27001」は ISMS の管理体制が整備され適切に運用されていることを認定する国際規格です。
- データセンターは 24 時間有人監視・ID カード+生体認証による入退室管理を実施しています。
- データセンターは複数回線による電力供給に加え、24 時間稼働可能な自家発電装置、冗長化された UPS 無停電電源装置を設置し、停電時も無瞬断で電源を供給します。
- データセンターは震度 7 相当に対応。十分な耐震構造を有します。
- データセンター全館にガス自動消火設備を設置。万が一火災が発生しても、早期に安全に対応します。

3. 万一に備え低障害を目指したシステム設計

- 機器の破損・障害に備え、以下のような冗長化構成にてシステムを設計・運用しています。
 - サーバーは、アプリケーションサーバ・データベースサーバをそれぞれ分散運用。万一に備えて予備機も待機し、障害発生時には自動切替を行います。
 - 各サーバーでは、ハードディスクの二重化(RAID10)・分散記録(RAID6)を実施。
 - ファイアーウォール等のネットワーク機器は、正副による二重化運用。
- 専用の「テスト環境」を保有し、システム変更のテスト・検証を十分に行います。

4. 安心してご利用いただくためのバックアップ体制

- 本サーバーを設置したデータセンターが被災した場合にもシステムを稼働できるように遠隔地のデータセンターにシステムおよびデータの複製を用意しています。
- データは毎日バックアップし、複数世代(5日分)を保管します。
- データを複数のハードディスクに分散して保存する仕組みにしており、あるハードディスクが故障しても、他のハードディスクがカバーし、データ損失などが起きないようにしています。

平成 27 年 5 月

株式会社名南経営コンサルティング MyKomon